

事務事業 No./名 称	■サービス部門 ことども-05 私立保育所助成事業 □支 援 部 門									
主管課	ことどもみらい課				関連課 保育課					
分野名	健康福祉									
目標 (目標値)	市内在住の児童が入所している私立保育所に対し補助を行い、施設経営の健全化を図る。									
人口等の データ	データ区分	24年度	23年度	22年度	備 考					
	人 口	177,224人	177,204人	177,161人	・各年4月1日(住民基本台帳) ・対象者数＝各年4月1日現在					
	世 帯 数	79,669世帯	79,217世帯	78,812世帯						
	事業の対象者数	1,453人	1,290人	1,079人						
運営資源 状 況	決算値(千円)	169,732	13,761	151,454						
	(国・県)	113,155	13,136	100,970						
	(負担金等)									
	(一般財源)	56,577	625	50,484						
	人員配置数	0.2	0.2	0.1						
	人件費(千円)	1,769	1,890	927						
	協働の パートナー									
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	171,501	15,651	152,381						
	市民1人当 りの経費(円)	968	88	860						
	対象者1人 当りの経費(円)	118,032	12,133	141,224						
ベンチマーク (県内外自治体 や民間団体と の比較値)	団体名⇒									
指 標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(27年度)			
待機児童数(各年度4月1日現在・ 私立保育園分)	○	目標値	10人	5人	5人	5人	0人			
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値	26人	28人	21人	26人				

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

小事業名	H24決算値	評価	適切＝○、要改善＝△(評価の視点を参照)	⇒	方向性	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止									
私立保育所助成事業	169,732千円	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○	⇒	☐ A	☒ B	☐ C	☐ D	☐ E
	事業の概要	私立保育所の整備費等に対する安心こども交付金による補助													
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	☐ A	☐ B	☐ C	☐ D	☐ E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	☐ A	☐ B	☐ C	☐ D	☐ E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	☐ A	☐ B	☐ C	☐ D	☐ E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	☐ A	☐ B	☐ C	☐ D	☐ E
	事業の概要														

事務事業の課題及び取組状況

H24年度の課題	山崎保育園多目的室設置工事費、オレンジ分園設置費、大船ひまわり分園賃借料及び認定子ども園鎌倉みどり学園設置工事費に対する安心こども交付金による補助		
課題解決のための取組	事業者及び県と協議を行いながら事業を推進	取組の結果	■解決 □未解決
未解決の課題	大船ひまわり保育園分園設置に係る改修費への補助及び賃借物件を活用し保育所を運営する事業者へ賃借料補助		

中事業の評価と今後の方向性

中事業の評価	適切＝○ 要改善＝△ (評価の視点を参照)	①効率性 ○	今後の 方向性	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止	※□事業完了
	➡	②妥当性 ○		大船ひまわり保育園分園設置に係る改修費への補助及び賃借物件を活用し保育所を運営する事業者へ賃借料補助を行う。 平成25年度以降の安心こども交付金事業の継続については、現在のところ未定であるが、国・県の動向を確認しながら、私立保育所への補助について検討する。	課長等名
		③有効性 ○			
		④公平性 ○			
				↓ B	ことどもみらい課長 廣川 正

(2面) 個別事業の評価

(単位:千円)

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	24年度予算	24年度決算値	評価⇒適切=○、要改善=△(1面の評価の視点を参照)			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
私立保育所助成事業	主な個別事業	69 安心こども交付金(山崎保育園多目的室設置工事)	3,015	3,015	○	○	○	○
		790 安心こども交付金(オレンジ分園SPROUT)	0	3,000	○	○	○	○
		790 安心こども交付金(大船ひまわり保育園分園賃借料)	0	28	○	○	○	○
		790 安心こども交付金(大船ひまわり保育園分園改修費)(繰越明許費)	0	0	○	○	○	○
		790 安心こども交付金(認定こども園鎌倉みどり学園新設工事)(前年度からの繰越明許費)	163,689	163,689	○	○	○	○
	主な個別事業							
	主な個別事業							
	主な個別事業							
	主な個別事業							
	主な個別事業							